

かんぽ生命と学校法人立命館との ESG 投資の推進に向けた
連携・協力に関する覚書の締結

株式会社かんぽ生命保険(東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 千田哲也、以下「かんぽ生命」)と学校法人立命館(京都府京都市、理事長 森島朋三、以下「立命館」)は、インパクト志向の投資を通じた資金循環の促進や金融教育の推進に向けた連携・協力を行うため、2023年3月31日に覚書を締結いたしました。

かんぽ生命は、ESG 投資方針^{※1}のもと、全運用資産に対し ESG を考慮し、持続可能な社会の実現と長期的な投資成果の向上を目指して、ESG 投資に取り組んでおります。「Well-being 向上」「地域と社会の発展」「環境保護への貢献」を重点取り組みテーマとし、かんぽ生命らしい“あたたかさ”の感じられる投資を通じて、広く SDGs の目標達成や社会課題の解決に貢献していくことを目指しています。

立命館は、学園ビジョン R2030「挑戦をもっと自由に」^{※2}を掲げ、あらゆる創造的な知的生産・知的活動による新たな価値を創造する「次世代研究大学」の実現、イノベーション・創発性人材を生み出す大学を目指しています。社会のあらゆる Border を超えたオープン・イノベーションを推進し、より良い未来社会の創造に向けて積極的に挑戦しています。

今回の覚書締結は、かんぽ生命と立命館が、下記にあるような、互いの目的・理念に共感したことによるものです。今後、両者は、インパクト投資^{※3}領域を中心に、アカデミアの研究成果を活用したスタートアップへの資金供給に関する検討や互いの知見を活かした金融教育・人材育成など、相互に連携・協力し、共に社会課題解決とイノベーション創出による未来社会の創造に努めてまいります。

※1 かんぽ生命 ESG 投資方針

<https://www.jp-life.japanpost.jp/aboutus/sustainability/esg/policy.html>

※2 R2030

2018年に策定した、2030年に立命館が目指す将来像の実現に向けて、中期経営計画の基本となる考え方を示した学園ビジョン。詳細は、以下の Web サイトをご参照ください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/features/r2030/vision/>

※3 インパクト投資

財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的・環境的インパクトを生み出すことを意図する投資行動

<株式会社かんぽ生命保険について>

かんぽ生命は、日本郵政グループの生命保険会社です。

「いつでもそばにいる。どこにいても支える。すべての人生を、守り続けたい。」という経営理念のもと、直営店と地域密着の郵便局ネットワークを通じて、お客さまに保険による安心とあたたかいサービスをお届けしてまいります。

<https://www.jp-life.japanpost.jp/>



<立命館について>

立命館は、2大学、4附属校、1附属小学校、学生・生徒・児童数約5万人を擁する、個性と国際性の豊かな総合学園です。

<https://www.ritsumeikan-trust.jp/>



【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社かんぽ生命保険

広報部

電話：03-3477-2357（直通）

FAX：03-3242-4341

学校法人立命館

総合企画部広報課

電話：075-813-8300

FAX：075-813-8147